

要請番号 (JL76325A19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウズベキスタン	G157 日本語教育		個別	交替 10代目	2年	・ 2026/1 ・ 2026/2



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育・科学・イノベーション省

2) 配属機関名 (日本語)

国立世界言語大学

3) 任地 (タシケント州タシケント市) JICA事務所の所在地 (タシケント市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同校は首都タシケントで大学院まで設置されている外国語大学である。1992年設立、文系の9学部(第一英語学部、第二英語学部、第三英語学部、英文学部、東洋言語学部、ドイツ語フランス語スペイン語学部、ロシア語学部、翻訳通訳学部、マスメディアコミュニケーション学部)を有し、総学生数は約2万人、教職員の合計は約1,020人である。日本語教育は当初第2外国語だったが、2014年から東洋言語学科の日本語コースで主専攻となり、2018年には大学院修士課程が設置、2019年に日本語学科に昇格した。現在の日本語学科の学生数は約840人で、年々増加傾向にある。[大学HP](#)

【要請概要】

1) 要請理由・背景

第一言語として日本語を学ぶ学生は約300名(数年前まで50名程度)、第二言語として学ぶ学生数は約330名、日本語専攻の大学院生は約20名となっている。配属先には経験豊かな現地日本語教師もおり(日本人1名含む)、設備・日本語資料等も充実しているが、近年の急激な学生数増加に教員数が追いつかず授業の量・質の確保が難しい状況となっている。2000年以降の大学・大学院でのJICA海外協力隊(9名)の支援もあり、日本語学科に昇格したものの、授業の質の確保には課題も残るためネイティブとしての知識を活かした授業や日本語に関係するイベント支援等が望まれ要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

1. 大学生を対象にした授業を実施する。(週15コマ程度、1コマ80分)
2. カリキュラム・授業教材・テストの作成や改善のための助言を行う。
3. 日本文化紹介イベントの企画・実施支援をする。
4. 大学内や国内で開催される日本語弁論大会参加者への支援を行う。
5. 市内の小中高校で行われている日本語クラスへの助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

テレビ、ビデオ、DVDプレーヤー、CDデッキ、プロジェクター、マルチプロジェクター等の視聴覚機材
主な使用教材; 『みんなの日本語』、 『中級へ行こう』、 『上級へのとびら』

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚

学科長は50代女性、他日本語教師は18名

(20代から60代、男性4名・女性15名、経験年数;5年未満10名、5～10年5名、10年以上4名、日本語能力試験N2レベル)

指導対象:日本語学科の学生(約530名、N3・N4レベル)

5) 活動使用言語

ウズベク語

6) 生活使用言語

ウズベク語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(日本語教育に関する資格)

[学歴]：(修士) 備考：教師への指導も求められる

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：即戦力が求められているため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-20～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】